

認知症高齢者などの「見守りシール」をご活用ください

【問合せ】南魚沼市地域包括支援センター ☎773・6675

認知症などによって外出したまま自宅に帰れなくなった人を、できるだけ早く発見し自宅に戻ることができるよう、個人情報を守りながら身元を特定できる「見守りシール」を配布しています。

対象者 市内に住所を有する在宅の高齢者で、認知症などによって行方不明になる心配のある人

配布枚数 耐洗シール 20枚、蓄光シール 10枚（計30枚）

費用 無料

※利用には対象者の家族などによる申請と登録が必要です。
詳しくは、市ウェブサイト（「見守りシール」で検索）をご覧ください

見守りシールのしくみ

見守りシールに印字されているQRコードを読み取ると、インターネット上の「どこシル伝言板」（以下、伝言板）に接続することができます。伝言板では、対象者の既往症や注意すべきことなどの情報を確認でき、24時間365日対象者の家族などと伝言板を通じてやり取りができます。

※家族や伝言板でのやり取りは匿名で行われるため、発見者の氏名や連絡先などの個人情報を入力する必要はありません

困っている人を見つけたら

- ①まずはご本人の正面から優しく声をかけてください。
- ②衣類や持ち物に見守りシールを貼っている場合、携帯電話などでシールのQRコードを読み取り、伝言板に接続してください。
- ③伝言板に表示された本人情報を確認し、可能であれば現在地などの情報を入力してください。
- ④必要に応じて、ご本人の家族などと伝言板を通じてやり取りします。

※QRコードの読み取りができない、対応が困難などの時は、南魚沼市地域包括支援センター（☎773・6675）、大和地域包括支援センター（☎788・0106）、塩沢地域包括支援センター（☎782・0252）へ連絡してください

見守りシールのイメージ

QRコード・登録番号が印字されています

①耐洗シール



②蓄光シール



利用例

布製の物には耐洗シールをアイロンで熱圧着し、布以外には蓄光シールを貼り付けます



背面襟元



布バッグ



ナイロン素材



杖

発見から保護までの例

大変！おばあちゃんが
いなくなっちゃった！



発見

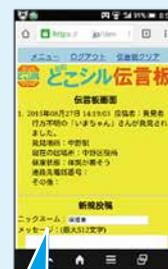
洋服等に専用の
QRコードラベルを
貼り付けておく

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう



伝言板に
アクセス

発見者



この画面は保護者と
発見者のみが
見ることができます

自動
メール
受信

おばあちゃんが
みつかった！



ご家族

24時間365日
素早く連絡が取れる！

※ QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です